

## 櫻井慶一 年譜・研究業績



櫻井・慶一（さくらい・けいいち）

### 〈経歴〉

			大学)生活科学科 生活福祉専攻教授 (1998年3月まで)
		1995年4月	新潟県立看護短期大学 非常勤講師 (1997年3月まで)
1971年3月	早稲田大学教育学部社会科卒業		
1975年3月	早稲田大学大学院 文学研究教育学専攻修士課程修了 (文学修士)	1997年4月	新潟経営大学経営情報学部 非常勤講師 (2000年3月まで)
1977年3月	日本社会事業学校 社会福祉専修科修了	1998年4月	文教大学人間科学部 教授 (2018年3月まで。この間、学部教務委員長、入試委員長、学科長等を歴任)
	•		
1975年4月	学校法人大谷学園 清心女子学院専任講師 (1978年3月まで)	1998年4月	実践女子大学 生活科学部非常勤講師 (2012年3月まで)
1978年4月	同 法人 横浜高等教育専門学校専任講師 (1979年3月まで)	1998年4月	新潟大学 教育人間科学部 非常勤講師 (2002年3月まで)
1979年4月	学校法人洗心学園 東京声専音楽学校教職課程担当専任講師 (1981年3月まで)	2001年4月	埼玉県立大学短大部 保育科非常勤講師 (2008年3月まで)
1981年4月	学校法人暁星学園 加茂暁星短期大学 (現、新潟中央短期大学) 幼児教育科専任講師 (1984年10月まで)	2003年4月	放送大学 非常勤講師 (2005年3月まで)
1982年4月	県立新潟女子短期大学 非常勤講師 (1993年3月まで)	2003年4月	文教大学教育学部 兼任講師 (2018年3月まで)
1984年11月	学校法人暁星学園 加茂暁星短期大学助教授 (1989年3月まで)	2005年4月	文教大学大学院 人間科学研究科教授 兼任 (2018年3月まで)
1989年4月	同 短期大学 教授 (1993年3月まで)	2007年9月	群馬社会福祉大学 大学院社会福祉研究科非常勤講師 (2009年3月まで)
1993年4月	県立新潟女子短期大学 (現 県立新潟	2011年4月	東洋大学人間科学総合研究所客員研究員 (2011年9月まで)

2012年10月 日本福祉教育専門学校社会福祉士受  
験資格養成通信教育課程修了  
2013年3月 社会福祉士国家資格取得

## 〈研究分野〉

- ・ 児童・家庭福祉政策
- ・ 保育政策、保育史
- ・ 児童家庭（保育）ソーシャルワーク、子育て支援論
- ・ 福祉教育論

## 〈所属学会、団体等〉

- ・ 日本ソーシャルワーカー協会（1988年6月～現在）
- ・ 日本社会福祉士会〈東京支部〉（2013年4月～現在）
- ・ 日本社会福祉学会（1978年～2018年3月）
- ・ 日本保育学会（1977年9月～2018年3月）
- ・ 日本子ども家庭福祉学会（1999年5月～2015年3月）
- ・ 日本地域福祉学会（2001年～2015年3月）
- ・ 日本保育ソーシャルワーク学会（2015年7月～現在）
- ・ 日本学校ソーシャルワーク学会（2015年9月～現在）

## 〈社会的活動〉

- ・（社）全国私立保育園連盟 保育総合研究委員（1989年11月～1993年6月）
- ・ 新潟県保育連盟 保育所問題研究委員会委員（1988年4月～1995年3月）
- ・ 新潟県改良普及委員（1993年5月～1994年4月）
- ・ 長岡市子育て応援プラン推進協議会アドバイザー（1998年8月～2014年3月）
- ・ 新潟市社会福祉審議会児童福祉部会委員（1996年7月～2006年3月）
- ・ 豊栄市エンゼルプラン策定委員会委員長（1998年6月～2001年3月）
- ・ 草加市幼児教育振興会議委員（1998年12月～

- 2002年11月）
- ・（財）日本人事試験センター特別委員（1990年11月～2002年3月）
- ・ 新潟県児童環境づくり推進協議会委員（1994年7月～1996年3月）
- ・ 新潟市社会福祉審議会委員（1996年6月～2002年6月）
- ・ 柏崎市子ども夢プラン・児童育成計画推進協議会委員長（1996年7月～2006年3月）
- ・ 全国私立保育園連盟 過疎地保育サミット〈現人口減少地域保育サミット〉講師・コーディネーター（1997年～2017年）
- ・ 草加市社会福祉審議会委員長（1999年7月～2004年3月）
- ・ 越谷市介護保険運営協議会委員（2000年7月～2003年6月）
- ・ 越谷市行政改革推進委員会委員（2000年11月～2002年10月）
- ・ 草加市振興計画策定委員会委員（2000年4月～2002年3月）
- ・ 世田谷区地域福祉審議会保育サービスのあり方検討委員会委員（2001年6月～2002年3月）
- ・ 埼玉県児童福祉部保育士関係専門委員（2001年4月～2004年3月）
- ・ 新潟県保育所等の第三者評価試行事業評価調査者（2001年4月～2002年3月）
- ・ 千葉県少子化対策県民会議委員（2002年4月～2006年3月）
- ・ 越谷市児童福祉審議会副委員長（2002年2月～2015年4月）
- ・（社）全国保育士養成協議会児童福祉施設等評価決定委員（2002年4月～2015年6月）
- ・（社）全国保育士養成協議会客員研究員（2002年4月～2015年6月）
- ・ 長岡市次世代育成支援対策行動計画策定委員会アドバイザー（2004年4月～2014年3月）
- ・ 千葉県次世代育成支援行動計画策定委員（2002年4月～2006年3月）
- ・ 秋田県総合施設モデル事業調査研究事業委員（2005年4月～2006年3月）
- ・ 千葉県総合施設モデル事業調査研究事業委員（2005年4月～2006年3月）

- ・越谷市総合振興計画策定委員会委員（2005年9月～2007年9月）
- ・越谷市広報公聴専門員会委員（2007年8月～2011年3月）
- ・草加市障がい計画策定委員会委員長（2007年2月～2009年3月）
- ・越谷市自治基本条例策定検討委員会委員長（2008年2月～2009年3月）
- ・葛飾区子育て支援行動計画策定委員会委員（2009年6月～2010年3月）
- ・草加市子ども子育て支援会議委員長（2013年8月～2015年8月）
- ・越谷市市民活動支援センター懇談会座長（2015年6月～2017年5月）
- ・森のムッレ保育新潟 顧問（2002年～現在）
- ・全国保育協議会 公立保育所等専門員会委員（2010年7月～現在）
- ・越谷市社会福祉協議会理事（2013年12月～現在）
- ・埼玉県共同募金会越谷支部理事（2013年12月～現在）
- ・全国夜間保育園連盟顧問（2013年4月～現在）
- ・春日部市児童福祉審議会委員長（2002年8月～現在）
- ・越谷市社会保障審議会児童福祉専門分科会委員長（2015年5月～現在）
- ・『少子時代の保育園 上』（共著）、中央法規出版、1991年
- ・『精選 社会福祉法規の解説』（分担執筆）、建帛社、1992年
- ・『社会福祉』（分担執筆）、三見書房、1995年
- ・『E C 諸国におけるチャイルドケア』（共訳書）、学文社、1995年
- ・『子どもと福祉臨床』（編著）、北大路書房、1996年
- ・『講座 私たちの生活と社会福祉 第2巻 子どもの生活と福祉』（共著）、中央法規、1998年
- ・『福祉社会辞典』（分担項目執筆）、弘文堂、1999年
- ・『現代のエスプリ別冊 ベビーホテル』（編著）、至文堂、2001年
- ・『福祉制度改革の基本体系』（分担執筆）、勁草書房、2001年
- ・『はじめての社会福祉』（単著）、学文社、2001年
- ・『第三者評価と保育園－保育園は変わるのか－』（単著）、新読書社、2003年
- ・『児童家庭福祉』（共著）、放送教育振興会、2003年
- ・『乳児保育論』（分担執筆）、チャイルド社、2003年
- ・『養護原理』（編著）、北大路書房、2003年
- ・『学校教育づくりと福祉教育』（共著）、文化書房博文社、2003年
- ・『はじめての児童福祉』（単著）、学文社、2005年
- ・『保育制度改革の諸問題－地方分権と保育園－』（単著）、新読書社、2006年、（文教大学 出版助成刊行物）
- ・『福祉教育のすすめ』（共著）、ミネルヴァ書房、2006年
- ・『改訂版 第三者評価と保育園』（単著）、新読書社、2006年
- ・『福祉科教育法の構築と展開』（共著）、角川学芸社、2007年
- ・『幼稚園・保育園の先生をめざす人の本』（編著）、斉美堂、2009年
- ・『初めての児童・家庭福祉』（単著）、学文社、

## 〈研究業績〉

### 【著書】

- ・『ベビーホテルに関する総合調査報告書』（共著）、晩聲社、1981年
- ・『教育・保育実習要論』（分担執筆）、教育出版、1982年
- ・『現代児童福祉の展開』（分担執筆）、学術図書出版、1985年
- ・『地域における保育制度の形成と展開－保育の多様化・権利との関連で－』1989年、（財）私学研修福祉会刊行費助成出版物
- ・『現代地域保育制度の研究』（単著）、相川書房、1989年

2009年

- ・『社会的養護 一新版一』（単著）、北大路書房、2011年
- ・『夜間保育とこどもたち—30年のあゆみ—』（編著）、北大路書房、2014年
- ・『保育の大切さを考える—新制度の問題点を問う—』（編著）、新読書社、2014年
- ・『児童家庭福祉の基礎とソーシャルワーク』（単著）、学文社、2016年
- ・『福祉施設・学校現場が拓く 児童家庭ソーシャルワーク』（編著）、北大路書房、2017年
- ・『身近な自然と遊んで育つ保育実践』（監修・共著）、わかば社、2018年

## 【論文】

- ・戦時崩壊期児童福祉政策の一展開、1977、『社会事業研究』（日本社会事業大学）、No.16、1～11頁
- ・ボランティア活動中の事故と責任補償に関する一考察、1978、『社会福祉研究』No.23、21～26頁
- ・緊急一時保育制度の成立と展開、1979、『月刊福祉』62巻11号、50～56頁
- ・東京都無認可保育施設に関する一考察、1981、東京専修学校各種学校協会『研究紀要』No.16、207～219頁
- ・東京における私的保育サービスの現状と機能、1980、『保育政策研究』創刊号、68～81頁
- ・東京における私的託児施設とその機能、1980、『月刊福祉』63巻10号、38～44頁
- ・育児期における婦人の学習権保障構造の一考察、1981、東京都専修各種学校協会『研究紀要』No.17、217～232頁
- ・新潟県保育所成立史稿～子守学校との関連で～、1982『暁星論叢』（新潟中央短期大学研究紀要）No.14、1～32頁
- ・戦前新潟県における農繁期託児所の成立と展開、1982『保育政策研究』No.3、164～203頁
- ・保育所入所措置調査からみた保育の権利の一考察、1983、『保育情報』No.81、2～20頁
- ・保育施設の概況、1984、『保育白書』、116～125頁
- ・幼稚園における長時間保育の現状と利用者に関する一考察、1985、『暁星論叢』No.19、1～28頁
- ・保育所における「施設最低基準」簡素化構想への一批判、1986、『暁星論叢』No.20、117～136頁
- ・団体事務化後の保育所入所措置条例と保育料についての一考察、1987、『暁星論叢』No.21、93～120頁
- ・団体委任事務化と保育所入所措置実態の一考察、1988、『社会福祉学』29巻、64～82頁
- ・社会福祉士・介護福祉士制度の成立とその諸問題、1989、『暁星論叢』No.24、63～95頁
- ・新潟県における過疎地域の保育問題の一考察、1990、『暁星論叢』No.26、81～84頁
- ・地域の保育問題をさぐる 過疎地と保育園、1990、『保育の友』、23～26頁
- ・農山村保育所の現状 今後のあり方及び振興策、（共著）、1991、全国私立保育園連盟『保育総合研究会 第4部会報告書』、担当部分 1～29頁
- ・保育所保育指針改定経緯とその後の保育所の対応に関する一考察、1991、『暁星論叢』No.30、31～80頁
- ・保育園の統廃合過程に関する研究、1992、『私学研修』第127号—128号合併号、97～111頁
- ・農山村保育所の現状 今後のあり方及び振興策 II、（共著）、1993、全国私立保育園連盟『保育総合研究会第4部会 報告書 II』、担当部分 9～29頁
- ・農山村地域の保育所の実態を視座に入れて—厚生省・措置制度改革案への疑問と提言—、1994、『現代保育』、26～29頁
- ・保育所入所実態と地域保育行政の課題、1995、『新潟経営大学紀要』、創刊号、107～119頁
- ・社会福祉施設における職員研修の現状と課題（共著）、1995、『保母養成研究年報』No.31、81～93頁
- ・近年における保育政策の転換と保育所の改廃動向に関する一考察、1995、『県立新潟女子短期大学研究紀要』第32集、53～64頁
- ・保育所における職員研修の現状と課題 I、II（共著）、1995、『暁星論叢』No.36、49～84頁

- ・ 地方版エンゼルプランその検討の一視点、1995、『エデュケア21』、11月号、34～37頁
- ・ 地域における「保育計画」の策定過程の諸問題、1996、『県立新潟女子短期大学研究紀要』第33集、45～58頁
- ・ 地方版エンゼルプラン（保育計画）の展開とその問題、1996、『季刊社会保障研究』32巻1号、60～69頁
- ・ 児童福祉法改正と保育制度改革—21世期の保育システムを展望して—、1996、『社会福祉研究』第67号、38～45頁
- ・ 保母に求められる資質に関する総合的研究(1)、1997、『県立新潟女子短期大学研究紀要』第34集、1～10頁
- ・ 地方行政と過疎地問題、1998、全国私立保育園連盟編『保育所問題資料集』（平成10年版）、31～34頁
- ・ これからの保育所の課題と責任、2000、『ぜんほきょう』（保母会会報）第85号、2～4頁
- ・ 過疎地域の保育所の在り方と今後の課題、2000、『保育年報』（全国保育協議会）2000年版、42～49頁
- ・ 地方自治体の保育政策と地方版エンゼルプラン、2000、『保育所問題資料集』（平成12年度年報）、30～33頁
- ・ 過疎地域の福祉制度、2001、『別冊 発達』、第25号）、184～193頁
- ・ 保育産業と公的保育のゆくえ、2001、『季刊保育問題研究』No.192、4～15頁
- ・ 「公設民営化」の動動と民間保育園の課題、2002、『保育所問題資料集』（平成14年版）、29～33頁
- ・ 第三者評価と民間保育園の課題、2003、『保育所問題資料集』（平成15年度版）、40～44頁
- ・ 民間委託の実態と問題、2003、全国私立保育園連盟『保育通信』03年6月号、13～16頁
- ・ 民営化の進展と民間保育園の課題、2004、『保育通信』04年5月号、2～6頁
- ・ 東京の保育園をめぐる現状と課題、2004、東京保育問題研究会編『窓』第4号40～48頁
- ・ 次世代育成支援対策行動計画の現状と課題—先行市町村例を参考に—、2005、『人間科学研究』第26号（文教大学人間科学部）、31～41頁
- ・ 第三者評価事業はいま—現状と課題—、2005、『保育所問題資料集』（平成17年度版）、32～38頁
- ・ 市町村合併と過疎地域の保育園のゆくえ、2005、全国保育協議会『保育年報』、52～58頁
- ・ 保育所保育指針の改定と認定こども園問題、2007、『保育通信』5月号、5～10頁
- ・ 民営化は今、現状と課題、2008、『保育通信』10月号、9～13頁
- ・ 夜間保育園の現状から保育制度改革について考える、『保育通信』2010、8月号、10～13頁
- ・ 高校福祉科の現状と教員養成の諸問題、2010、『教育研究所紀要』（文教大学教育研究所）第19号、43～50頁
- ・ 逐条解説 越谷市自治基本条例—制定過程条文の変遷を中心に—、2011、文教大学生生活科学研究所編『生活科学研究』、第33集、171～184頁
- ・ 子ども減少地域の保育の課題、2011、『保育の友』11月号、11～15頁
- ・ 次世代育成支援「後期行動計画」の現状と課題、2012、『保育年報』2012年版、35～41頁
- ・ 子どもの減少と保育の課題、2013、『月刊福祉』7月号、24～27頁
- ・ 認定こども園法の改正とその課題の一考察—保育所制度の今後のあり方との関連で—、2014、『生活科学研究』第36集、3～16頁
- ・ 新たな時代の公立保育所・保育行政のあり方を考える、2014、『ぜんほきょう』No.259、2～4頁
- ・ 市民活動と自治基本条例、2015、『市民活動わくわくシンポジウム報告書』2～12頁
- ・ 子ども・子育て支援新制度の歴史的意味を考える—一幼保連携型認定子ども園制度を中心に—、2015、『季刊 保育問題研究』No.271、18～28頁
- ・ 保育所での「気になる子」の現状と『子ども子育て支援新制度』の課題—近年に置ける障がい児政策の動向と関連して—、2015、『生活科学研究』、第37集、53～65頁
- ・ 公立保育所の現状と「新制度下」でのこれからのあり方を考える、2015、全国保育協議会編『公立保育所の強みを活かした『アクション』実践事例集』、4～11頁

- ・『保育ソーシャルワーク』の成立とその展望―「気になる子等支援に関連して―、2016、『生活科学研究』、第38集、31～41頁
- ・児童福祉〈ソーシャルワーク〉の視点から「保育」のあり方を考える、『保育通信』2016年6月号、4～9頁
- ・過疎地域の保育所の動向と課題に関する一考察、2017、『生活科学研究』第39集、1～10頁
- ・自治の目標も明記した特徴ある越谷市自治基本条例、2009、越谷NPOセンター『みんだふる』
- ・過疎地サミットイン群馬 シンポジウム報告、2009、『保育通信』3月号
- ・地域の保育・子育て支援の向上に向けての公立保育所 保育行政の役割（講演録）2010、『ぜんほきょう』No211

## 【その他の業績】 (文教大学在職期間のみ 1998年～2017年)

### (1) 学会報告、調査報告、書評、批評、座談会等

- ・児童福祉（保育所）サイドから幼稚園の「預かり保育」をどう理解するか、1998、『エデュケア21』9月号
- ・地方版エンゼルプランの現状と課題、1999年10月10日、第47回日本社会福祉学会報告
- ・小規模保育を考える（Ⅰ）―過疎地の保育を中心に―、2000年5月28日、第53回日本保育学会シンポジウム
- ・保育園と第三者評価問題、2001、東京都私立保育園連盟『通信』10月号、No403
- ・小規模保育を考える（Ⅱ）、2001年5月26日、第54回日本保育学会、シンポジウム
- ・郷地二三子『少子化地域における子育て支援』を読んで（書評）、2005、『保育通信』9月号
- ・次世代育成支援市町村行動計画に関する一考察、2005年5月21日、第58回日本保育学会シンポジウム
- ・インドネシアと保育園の国際交流について（シンポジウム）、2005年10月20日、全国私立保育園連盟主催
- ・朝舞感恩講保育園と総合施設（解説）、2006年3月、文部科学省・厚生労働省『総合施設モデル事業調査研究 報告書』、47～49頁
- ・認定こども園について、2007、東京都社会福祉協議会『通信』5月号、No265
- ・保育所保育指針の改定と認定こども園問題、2007、『保育通信』5月号、No624

- ・全国夜間保育園連盟編『全国夜間保育園利用者調査一現状と課題―』2010年8月
- ・人口減少地域の保育を考えるⅠⅡ（座談会記録）、2013、『保育通信』2月号、3月号
- ・これからの夜間保育園に期待されること、2014年8月、全国夜間保育園連盟会報『夜間保育』
- ・新たな時代の公立保育所、保育行政のあり方を考える、2014、『ぜんほきょう』11月号
- ・新制度施行後あらためて考える、公立保育所・公立認定こども園等の専門性とは、2016、『ぜんほきょう』11月号
- ・10年後の夜間保育を展望する（シンポジウム）、2017年2月11日、全国夜間保育園経験交流研修会報告書
- ・公立保育施設における職員の人材育成と、質の向上について、2017、『ぜんほきょう』12月号、講演録

\*1997年度以前は、学会報告26本、書評、図書・資料紹介、評論、提言、調査報告書等が45本あります（省略）。

### (2) 委員長、会長として策定に関与した自治体計画等（1998年以後）

- ・長岡市児童育成計画 1998年3月
- ・新かしわざきこども夢プラン 1998年3月
- ・豊栄子どもプラン 1999年3月
- ・草加市エンゼルプラン 1999年3月
- ・第2期越谷市高齢者保健福祉計画 2003年3月
- ・千葉県次世代育成支援行動計画 2005年3月
- ・長岡市子育て応援プラン 2005年3月
- ・いきいき子育て応援プラン そうか 2005年3月
- ・草加市地域福祉計画 2005年3月
- ・越谷市次世代育成支援行動計画 2005年3月
- ・越谷市自治基本条例 2009年3月

- ・春日部市次世代育成支援行動計画（後期計画）  
2010年3月
  - ・みんなで子育て越谷プラン（後期プラン）2010  
年3月
  - ・草加市子ども・子育て支援事業計画 2015年3  
月
  - ・越谷市子ども・子育て支援事業計画 2015年3  
月
  - ・春日部市子ども・子育て支援事業計画 2015年  
3月
- (3) 市民講座、保育・福祉研修会講師などの地  
域活動（本年 2017年分のみ）
- ・1月26日 保育のグランドデザインを考える  
（秋田市）
  - ・1月28日 子ども人口の減少と児童家庭福祉の  
諸課題（石巻市）
  - ・2月11日 夜間保育園のこれからを考える 全  
国夜間保育園全国大会シンポジウム  
（福岡市）
  - ・3月12日 ボランティア養成講座、春日部市社  
会福祉協議会研修（春日部市）（6月  
23日、同 春日部市社会福祉協議会）
  - ・4月22日 改定「保育所保育指針」に関する研  
修会（長岡市）（7月1日 同上、愛媛
- 県松前町、11月27日 同上 茨城県  
水戸市、12月7日 同上 府中市）
  - ・5月19日 子育ての社会化を考える 埼玉県東  
部地区保育研修会（本庄市）
  - ・6月7日 過疎地域の保育保障について、全国  
私立保育園連盟全国大会（京都市）  
（『保育通信』2017年9月号、60～63頁  
にまとめ記事あり）
  - ・7月7日 公立保育所の質の向上のための関東  
ブロック保育大会研修会（水戸市）  
（8月26日、同上 公立保育所長等研  
修会、横浜市、11月16日 同上 全  
国大会 神戸市）
  - ・8月26日 公立保育施設における職員の人材育  
成と質の向上について、全国保育協  
議会公立保育所等トップセミナー
  - ・9月9日 文教大学 市民公開フォーラム－地  
域連携を考える－シンポジウム
  - ・9月15日 社会福祉法改正等の福祉動向とその  
諸課題（相模原市）
  - ・9月21日、9月29日 「保育ソーシャルワーク」  
を学ぶ（横浜市）
  - ・10月31日、11月7日  
「貧困問題と子ども食堂」などを考え  
る市民大学（越谷市）

以上